

2/27

「みんなの笑顔が見たいから」 地道な活動が評価される

はらっぱの会 福岡県青少年健全育成対策本部長顕彰受賞報告

筑紫南コミュニティセンターで図書の貸し出し業務などを行うボランティア団体「はらっぱの会」が福岡県青少年健全育成対策推進本部長顕彰を受賞し、藤田市長に報告しました。

平成20年の設立から活動10年。貸し出し業務のほか、絵本の読み聞かせなどさまざまな取り組みを行うはらっぱの会の皆さんは「ボランティアは自分を育ててくれます。助け合いながら、できることを」と話していました。



表彰状を持つ矢羽田代表は「若い人もぜひ参加を」と話します

2/19

かなしい事故を防ぐために

岩永 正治さん 交通栄誉章緑十字金章受章報告

市内針摺南在住の岩永 正治さんが交通栄誉章の緑十字金章を受章し、この日、藤田市長に報告しました。

岩永さんは昭和51年にご子息を交通事故で亡くして以来、毎日、朝と夕方に地域で子どもや高齢者の見守り活動に努めています。今回、30年以上無事故など優良運転者として受章した岩永さんは「これからも、人が飛び出てくるかもしれない、など「かもしれない運転」を意識してハンドルを握ります」と話してくれました。



岩永さん(中央)と、岩永さんを支える妻のジツエさん(右)

3/3

高所まで ホースをつないで水を送る

筑紫野市消防団 山林火災防御訓練

筑紫野市消防団による山林火災防御訓練が山家2区の林道下西山線で行われ、消防団員約80人が参加しました。

この訓練は、山火事など水利がない場所での火災を想定し、低所から高所まで、いかに早く水を送り放水を行うかを目的に実施しているものです。今回は無線などを活用した情報伝達要領の向上も目指しました。

団員はホースを担ぎ、約300メートルの区間にホースをつなぎ、無線で連携を取りながら放水を行いました。



雨の中、ホースを担いで急な坂道を駆け上る団員

2/22

「勤労」に触れる

市立中学校の2年生が職場体験

1月から2月にかけて市立中学校の2年生が市内の事業所や市役所などで職場体験を行いました。

市役所の環境課では、筑山中学校の生徒3人が不法投棄の回収を行ったほか、水切りネットなどに手作りのラベルを貼り、来庁者に配布を行いました。

生徒の皆さんからは「たくさんの人に見てもらえるラベルを考えるのが難しかった」「環境について学んだことを学校などで広めたい」などの感想がありました。



多くの来庁者の皆さんが足を止めて話を聞いてくれました